

平成26年 6月13日

国土交通省

平成24年度 民間競争入札実施事業  
土木施設維持修繕工事の実施状況について

## I. 事業の概要

### 1. 内容

航空機運航の安全性及び定時性を確保するため、着陸帯等の草刈、滑走路等の舗装面清掃、排水溝清掃、滑走路等の標識維持、植木手入れ、緊急補修の工事等を、総合的な調整のもと、適切な進捗管理を行いながら実施するものである。

また、東京国際空港については、構内道路の交通の安全性を確保するため、道路周辺等の草刈、舗装面清掃、排水溝清掃、植木手入れ、緊急補修の工事等を実施するものである。

### 2. 業務実施期間

平成24年4月1日～平成27年3月31日

### 3. 対象空港及び受注者

稚内空港	:	山本・大信経常建設共同企業体
釧路空港	:	札建工業株式会社
丘珠空港	:	日本道路株式会社
東京国際空港（構内道路）	:	三井住建道路株式会社
八尾空港	:	協和道路株式会社
広島空港	:	東亜道路工業株式会社
高松空港	:	鹿島道路株式会社
福岡空港	:	大成ロテック株式会社
北九州空港	:	大林道路株式会社
熊本空港	:	株式会社五和産業
鹿児島空港	:	鹿島道路株式会社

### 4. 受注者決定の経緯

対象空港11空港それぞれの土木施設維持修繕工事における民間競争入札実施要項及び入札説明書に基づき、稚内空港1者、釧路空港1者、丘珠空港3者、東京国際空港（構内道路）2者、八尾空港2者、広島空港2者、高松空港2者、福岡空港2者、北九州空港1者、熊本空港1者、鹿児島空港1者から提出された競争参加資格申請書類及び技術提案書について、外部有識者を含む評価者により審査した結果、いずれも入札参加資格及び評価基準を満たしていた。入札価格については、平成24年2月16日に開札した結果、稚内空港1者、釧路空港1者、丘珠空港3者、東京国際空港（構内道路）1者、八尾空港1者、広島空港2者、高松空港2者、福岡空港1者、北九州空港1者、熊本空港1者、鹿児島空港1者が予定価格の範囲内で

あったことから、それぞれの総合評価及び施工体制を確認するための審査を行い、評価値の最も高い上記の者が落札者となった。

## II. 確保すべき質の達成状況及び評価

### 1. 信頼性の確保

(1) 目標：不具合の復旧未実施件数 0件

(2) 測定指標：土木施設の維持工事に起因する不具合の復旧を全て行うこと。

(3) 結果：下表のとおり、2年間を通じて 0件

#### 【平成24年度】

空港名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
稚内空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
釧路空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
丘珠空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
東京国際空港 (構内道路)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
八尾空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
広島空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
高松空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
福岡空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
北九州空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
熊本空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
鹿児島空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

#### 【平成25年度】

空港名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
稚内空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
釧路空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
丘珠空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
東京国際空港 (構内道路)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
八尾空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
広島空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
高松空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
福岡空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
北九州空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
熊本空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
鹿児島空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

## 2. 安全性の確保

(1) 目標：航空機の運航への影響件数 0件

※東京国際空港（構内道路）については、構内道路の交通への影響件数

(2) 測定指標：土木施設の維持工事に起因する航空機の破損又は損傷による航空機の運航への影響がないこと。

※東京国際空港（構内道路）については、維持工事に起因する構内道路の交通に支障を及ぼさないこと。

(3) 結果：下表のとおり 2年間を通じて 0件

### 【平成24年度】

空港名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
稚内空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
釧路空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
丘珠空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
東京国際空港 （構内道路）	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
八尾空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
広島空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
高松空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
福岡空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
北九州空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
熊本空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
鹿児島空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

### 【平成25年度】

空港名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
稚内空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
釧路空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
丘珠空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
東京国際空港 （構内道路）	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
八尾空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
広島空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
高松空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
福岡空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
北九州空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
熊本空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
鹿児島空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

3. 維持工事において確保すべき水準の実施状況【東京国際空港（構内道路）以外】

- (1) 滑走路、誘導路及びエプロン舗装の表面に石片や異物など航空機の損傷の原因となるものがないこと。

【平成24年度】舗装面清掃工の実施回数

空港名	滑走路	誘導路	エプロン
稚内空港	4回	4回	4回
釧路空港	4回	4回	4回
丘珠空港	4回	4回	4回
八尾空港	6回	6回	6回
広島空港	6回	6回	6回
高松空港	6回	6回	6回
福岡空港	6回	6回	12(6)回
北九州空港	6回	6回	6回
熊本空港	6回	6回	6回
鹿児島空港	6回	6回	12回

【平成25年度】舗装面清掃工の実施回数

空港名	滑走路	誘導路	エプロン
稚内空港	4回	4回	4回
釧路空港	4回	4回	4回
丘珠空港	4回	4回	4回
八尾空港	6回	6回	6回
広島空港	6回	6回	6回
高松空港	6回	6回	6回
福岡空港	6回	6回	12(6)回
北九州空港	6回	6回	6回
熊本空港	6回	6回	6回
鹿児島空港	6回	6回	12回

※括弧書き（ ）は、ナイトステイエプロンの実施回数

【所見】

何れの空港においても適切に清掃が実施され、清掃の不備による苦情等は発生していない。

(2) 飛行場標識施設の表面が明瞭に識別できること。

【平成24年度】飛行場標識工の実施回数

空港名	滑走路	誘導路	エプロン
稚内空港	1(2)回	1回	1回
釧路空港	1(2)回	1回	1回
丘珠空港	1(2)回	1回	1回
八尾空港	1(2)回	1回	1回
広島空港	1(2)回	1回	1回
高松空港	1(2)回	1回	1回
福岡空港	2(3)回	1回	1回
北九州空港	1(2)回	1回	1回
熊本空港	1(2)回	1回	1回
鹿児島空港	2(3)回	1回	1回

【平成25年度】飛行場標識工の実施回数

空港名	滑走路	誘導路	エプロン
稚内空港	1(2)回	1回	1回
釧路空港	1(2)回	1回	1回
丘珠空港	1(2)回	1回	1回
八尾空港	1(2)回	1回	1回
広島空港	1(2)回	1回	1回
高松空港	1(2)回	1回	1回
福岡空港	2(3)回	1回	1回
北九州空港	1(2)回	1回	1回
熊本空港	1(2)回	1回	1回
鹿児島空港	2(3)回	1回	1回

※括弧書き（ ）は、滑走路中心線の実施回数

【所見】

何れの空港においても適切に標識工が実施され、標識工の不備による苦情等は発生していない。

- (3) 滑走路、誘導路及びエプロン舗装の表面に航空機運航の阻害となるおそれのあるひび割れ、凹み剥離等がないこと。

【平成24年度】巡回点検の実施回数

空港名	滑走路	誘導路	エプロン
稚内空港	3回	3回	3回
釧路空港	3回	3回	3回
丘珠空港	3回	3回	3回
八尾空港	3回	3回	3回
広島空港	3回	3回	3回
高松空港	3回	3回	3回
福岡空港	3回	3回	3回
北九州空港	3回	3回	3回
熊本空港	3回	3回	3回
鹿児島空港	3回	3回	3回

【平成25年度】巡回点検の実施回数

空港名	滑走路	誘導路	エプロン
稚内空港	3回	3回	3回
釧路空港	3回	3回	3回
丘珠空港	3回	3回	3回
八尾空港	3回	3回	3回
広島空港	3回	3回	3回
高松空港	3回	3回	3回
福岡空港	3回	3回	3回
北九州空港	3回	3回	3回
熊本空港	3回	3回	3回
鹿児島空港	3回	3回	3回

【所見】

何れの空港においても適切に点検が実施され、監督職員の指示により適切に補修が行われている。

(4) 排水施設が良好な状態で機能すること。

【平成24年度】排水溝清掃工の実施回数

空港名	排水溝	集水桝
稚内空港	1(2)回	1回
釧路空港	1(2)回	1回
丘珠空港	1回	1回
八尾空港	1(2)回	1回
広島空港	1回	1回
高松空港	1回	1回
福岡空港	1(3)回	1回
北九州空港	1(2)回	1回
熊本空港	1回	1回
鹿児島空港	1回	1回

【平成25年度】排水溝清掃工の実施回数

空港名	排水溝	集水桝
稚内空港	1(2)回	1回
釧路空港	1(2)回	1回
丘珠空港	1回	1回
八尾空港	1(2)回	1回
広島空港	1回	1回
高松空港	1回	1回
福岡空港	1(3)回	1回
北九州空港	1(2)回	1回
熊本空港	1回	1回
鹿児島空港	1回	1回

※括弧書き（ ）は、素堀排水溝の実施回数

【所見】

何れの空港においても適切に排水溝の清掃が実施され、排水溝清掃工の不備による苦情等は発生していない。

(5) 道路・駐車場、のり面が良好な状態に保たれていること。

【平成24年度】清掃及び草刈りの実施回数

空港名	道路・駐車場（清掃）	のり面（草刈）
稚内空港	7回	—
釧路空港	8回	2回
丘珠空港	8回	—
八尾空港	12回	—
広島空港	12回	—
高松空港	12回	1～3回
福岡空港	24回	—
北九州空港	12回	—
熊本空港	12回	—
鹿児島空港	24回	2回

【平成25年度】清掃及び草刈りの実施回数

空港名	道路・駐車場（清掃）	のり面（草刈）
稚内空港	7回	—
釧路空港	8回	2回
丘珠空港	8回	—
八尾空港	12回	—
広島空港	12回	—
高松空港	12回	1～3回
福岡空港	24回	—
北九州空港	12回	—
熊本空港	12回	—
鹿児島空港	24回	2回

【所見】

何れの空港においても適切に清掃及び草刈りが実施され、清掃及び草刈りの不備による苦情等は発生していない。



- (6) 植栽の特性に合った年間の施工計画を策定し、植栽が良好な状態に保たれていること。

【平成24年度】植木手入れ工の実施回数

空港名	剪定	施肥	灌水	薬剤散布
稚内空港	1回	—	—	—
釧路空港	1回	—	—	—
丘珠空港	1回	1回	—	1回
八尾空港	1～2回	1回	—	2回
広島空港	1～2回	1回	2回	2回
高松空港	1回	1回	2回	2回
福岡空港	1回	1回	—	2回
北九州空港	1回	1回	—	2回
熊本空港	1回	1回	—	2回
鹿児島空港	1回	1回	1回	2回

【平成25年度】植木手入れ工の実施回数

空港名	剪定	施肥	灌水	薬剤散布
稚内空港	1回	—	—	—
釧路空港	1回	—	—	—
丘珠空港	1回	1回	—	1回
八尾空港	1～2回	1回	—	2回
広島空港	1～2回	1回	2回	2回
高松空港	1回	1回	2回	2回
福岡空港	1回	1回	—	2回
北九州空港	1回	1回	—	2回
熊本空港	1回	1回	—	2回
鹿児島空港	1回	1回	1回	2回

【所見】

何れの空港においても適切に植木手入れが実施され、植栽が良好な状態に保たれている。また、植木手入れ工の不備による苦情等も発生していない。

- (7) 滑走路、誘導路及びエプロン舗装の表面が降雪等で航空機の運航に支障とならないよう良好な状態に保たれていること。(稚内、釧路、丘珠、広島のみ)

**【平成24年度】除雪等の実施回数**

空港名	除 雪	凍結防止剤散布
稚内空港	185回	6回
釧路空港	81回	20回
丘珠空港	179回	2回
広島空港	3回	3回

**【平成25年度】除雪等の実施回数**

空港名	除 雪	凍結防止剤散布
稚内空港	138回	0回
釧路空港	72回	18回
丘珠空港	148回	0回
広島空港	5回	6回

**【所見】**

何れの空港においても、各空港に配備された除雪機材に適した体制で監督職員の指示に従って確実に除雪が行われている。

4. 維持工事において確保すべき水準の実施状況【東京国際空港（構内道路）】

- (1) 舗装表面がゴミや塵埃等により構内道路の交通に支障とならないようにすること。

【平成24年度】舗装面清掃工の実施回数

空港名	構内道路
東京国際空港（構内道路）	48回

【平成25年度】舗装面清掃工の実施回数

空港名	構内道路
東京国際空港（構内道路）	48回

【所見】

適切に清掃が実施され、清掃の不備による苦情等は発生していない。

- (2) 舗装表面に交通の阻害となるひび割れ、凹み及び剥離等がないこと。

【平成24年度】巡回点検の実施回数

空港名	構内道路
東京国際空港（構内道路）	12回

【平成25年度】巡回点検の実施回数

空港名	構内道路
東京国際空港（構内道路）	12回

【所見】

適切に点検が実施され、監督職員の指示により適切に補修が行われている。

- (3) 排水施設が良好な状態で機能すること。

【平成24年度】排水溝清掃工の実施回数

空港名	排水溝	集水桝
東京国際空港（構内道路）	1(3)回	1回

【平成25年度】排水溝清掃工の実施回数

空港名	排水溝	集水桝
東京国際空港（構内道路）	1(3)回	1回

※括弧書き（ ）は、素掘排水溝の実施回数

【所見】

適切に排水溝の清掃が実施され、排水溝清掃工の不備による苦情等は発生していない。

- (4) 植栽の特性に合った年間の施工計画を策定し、植栽が良好な状態に保たれていること。

【平成24年度】植木手入れ工の実施回数

空港名	剪定	施肥	灌水	薬剤散布
東京国際空港 (構内道路)	1～2回	1回	11回	2回

【平成25年度】植木手入れ工の実施回数

空港名	剪定	施肥	灌水	薬剤散布
東京国際空港 (構内道路)	1～2回	1回	7回	2回

【所見】

適切に植木手入れが実施され、植栽が良好な状態に保たれている。また、植木手入れ工の不備による苦情等も発生していない。

- (5) 舗装表面が降雪等で構内道路の交通に支障とならないよう良好な状態に保たれていること。

【平成24年度】除雪等の実施回数

空港名	除雪	凍結防止剤散布
東京国際空港 (構内道路)	1回	0回

【平成25年度】除雪等の実施回数

空港名	除雪	凍結防止剤散布
東京国際空港 (構内道路)	2回	2回

【所見】

配備された除雪機材に適した体制で監督職員の指示に従って確実に除雪が行われ、除雪等の不備による苦情等は発生していない。

- (6) 構内道路が円滑に機能するよう良好な状態に保たれていること。

【所見】

舗装面清掃、巡回点検、排水溝清掃、植木手入れ、除雪等が適切に実施され、土木維持工事の不備による苦情や交通への影響等は発生していない。

5. 評価

確保すべき質としての信頼性、安全性が確保され、確保すべき要求水準については何れの項目においても満足しており、施工後の苦情等もなく、維持工事に起因す

る航空機の運航や構内道路の道路交通への影響等は発生していない。

### Ⅲ. 実施経費の状況及び評価

#### 1. 平成24年度当初契約額（括弧内は1年分に按分した額）

(1) 稚内空港土木施設維持修繕工事	259,350,000円（税込）
	（ 86,449,810円（税込））
(2) 釧路空港土木施設維持修繕工事	274,575,000円（税込）
	（ 91,522,876円（税込））
(3) 丘珠空港土木施設維持修繕工事	255,150,000円（税込）
	（ 85,049,667円（税込））
(4) 東京国際空港構内道路維持修繕工事	472,500,000円（税込）
	（ 157,498,885円（税込））
(5) 八尾空港土木施設維持修繕工事	173,250,000円（税込）
	（ 57,750,000円（税込））
(6) 広島空港土木施設維持修繕工事	260,400,000円（税込）
	（ 86,800,000円（税込））
(7) 高松空港土木施設維持修繕工事	170,730,000円（税込）
	（ 56,910,000円（税込））
(8) 福岡空港土木施設維持修繕工事	533,400,000円（税込）
	（ 177,800,000円（税込））
(9) 北九州空港土木施設維持修繕工事	150,150,000円（税込）
	（ 50,050,000円（税込））
(10) 熊本空港土木施設維持修繕工事	207,900,000円（税込）
	（ 69,300,000円（税込））
(11) 鹿児島空港土木施設維持修繕工事	232,050,000円（税込）
	（ 77,350,000円（税込））

#### 2. 市場化テスト導入前後の比較

##### (1) 競争入札応札者数（市場化テスト導入前との比較）

空港名	平成23年度	平成24年度
稚内空港	1者	1者
釧路空港	1者	1者
丘珠空港	2者	3者
東京国際東（構内道路）	1者	2者
八尾空港	2者	2者
広島空港	1者	2者
高松空港	2者	2者
福岡空港	1者	1者
北九州空港	1者	1者
熊本空港	1者	1者
鹿児島空港	1者	1者

## (2) 落札率等

(単位：千円)

空港名	① 平均23年度 落札率	② 平成24年度 落札率	③ 落札率差 ②－①	④ 平成24年度 当初契約額	⑤ 落札率効果 ③×④
稚内空港	98.85%	98.39%	▲0.46%	86,450	▲398
釧路空港	98.72%	96.04%	▲2.68%	91,523	▲2,453
丘珠空港	96.72%	89.81%	▲6.91%	85,050	▲5,877
東京国際(構内道路)	98.51%	91.88%	▲6.63%	157,499	▲10,442
八尾空港	97.06%	98.99%	1.93%	57,750	1,115
広島空港	98.90%	90.44%	▲8.46%	86,800	▲7,343
高松空港	99.31%	86.06%	▲13.25%	56,910	▲7,541
福岡空港	99.32%	95.67%	▲3.65%	177,800	▲6,490
北九州空港	98.34%	97.70%	▲0.64%	50,050	▲320
熊本空港	98.35%	98.25%	▲0.10%	69,300	▲69
鹿児島空港	97.56%	96.95%	▲0.61%	77,350	▲472
計	—	—	—	996,482	▲40,290
平均	98.33%	94.56%	▲3.77%	—	▲3,663

※④欄は、3ヶ年分の受注額を1年分に按分した金額

## (3) 契約額

(単位：千円)

空港名	① 平均23年度 当初契約額	② 平成24年度 当初契約額	③ 差額 ②－①
稚内空港	91,350	86,450	▲4,900
釧路空港	93,450	91,523	▲1,927
丘珠空港	77,700	85,050	7,350
東京国際(構内道路)	164,850	157,499	▲7,351
八尾空港	57,750	57,750	0
広島空港	95,550	86,800	▲8,750
高松空港	60,900	56,910	▲3,990
福岡空港	185,850	177,800	▲8,050
北九州空港	51,660	50,050	▲1,610
熊本空港	69,300	69,300	0
鹿児島空港	77,700	77,350	▲350

※②欄は、3ヶ年分の受注額を1年分に按分した金額

## (4) 経費の増減要因

- 各空港で落札率が下がっているが、施設の整備、現場状況に合わせ施工数量の変更を行っており、丘珠空港においては除雪回数の増加により、契約額が増額となっている。

### 3. 受注者からの技術提案を反映した業務の履行状況

- ・緊急時(地震、台風等自然災害含む)への配慮

何れの空港においても、緊急時の参集体制の確立や緊急時に必要な資機材の確保といった提案がなされ、緊急時の速やかな対応が可能となる体制が組まれていた。

- ・日々の工事内容に係る配慮

何れの空港においても、工事作業時における航空保安施設等(航空灯火、無線施設等)の破損防止対策や後片付けの効率化等の提案がなされ、日々の工事内容に係る対策が確実に実施された。

### 4. 評価

応札者数は、対象空港11空港全体で14者から17者となり、3者増加している。落札率は、対象空港11空港平均で3.77%下がっている。

また、技術提案に関しては、緊急時及び日々の工事内容に係る配慮について必要な提案がなされ、確実に実施されている。

## IV. 総括

各空港において、確保すべき質としての信頼性、安全性が確保され、確保する要求水準についても満足するもので、航空の安全且つ円滑な運航に貢献している。

応札者数の増加や落札率が低下したのは、複数年契約による初期投資リスクの緩和など市場化テスト導入の効果があったと考えられる。

以上より、本工事における市場化テスト導入は、良質かつ低廉な公共サービスの実現に一定の効果があったと思われるが、更に多くの民間事業者の入札への参加を促し、競争性を高める方策として、平成25年度に実施した入札参加資格を持つ全ての民間事業者に対してのパブリックコメント資料の送付や、人材確保等のための準備期間確保について、引き続き実施していくこととしたい。

## V. 第三者委員会への報告内容及び第三者委員会での意見

### ○東京航空局

#### (1) 報告内容

- ・ 公共サービス（空港土木施設の維持管理業務）の実施状況

#### (2) 意見等

- ・ 市場化テストとして、概ね良好であったと評価できる。

### ○大阪航空局

#### (1) 報告内容

- ・ 公共サービス（空港土木施設の維持管理業務）の実施状況

#### (2) 意見等

- ・ 確保すべき要求水準が満足され、市場化テストの導入効果もあったと思われる。
- ・ 即効的に競争性を高めることが困難であれば、契約形態を含めた見直しを検討しても良いのではないか。